

2016 年度

韓国コース派遣留学報告書

実習先：慶熙大学

実習期間：9月3日（土）～12月24日（土）

新潟国際情報大学

国際文化学科

学籍番号：21015121

山口風子

目次

1	研修先及び実習期間	3
2	研修先概要	3
3	研修目的	3
4	研修内容	3
	4 - 1 研修のスケジュール	3
	4 - 2 研修の詳細	5
5	所感	6
6	おわりに	7
	謝辞	7

付録

	研修日誌	7
--	------	---

1 研修先及び実習期間

研修先：慶熙大学 国際教育院

研修期間：平成 28 年 9 月 3 日（土）～平成 28 年 12 月 16 日（金）

※帰国は 12 月 24 日（土）

2 研修先概要

(1)国際教育院について

慶熙大学の国際教育院は、ソウル市東大門区回基洞に位置するソウルキャンパス内にあり、韓国最高の韓国語専門機関である。1993 年に韓国語教育課程が開始されると、毎年多くの外国人学生に韓国語と韓国文化を教育してきた。その評価は国内外において非常に高い。また、韓国語教育機関として最初に「韓国語トウミ制度」を投入し、慶熙大学の学生と 1 対 1 で文化交流ができる機会を提供している。

(2)国際教育院で行われている教育について

初級 1 から上級クラスまで細かくレベル別にクラス分けし、一人一人にあった水準の韓国語を学ぶことができる。さらに国際教育院が作成した教科書は文法、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングと 5 冊あり、文法を軸に日ごとに一つずつ学んでいくため、生徒の理解度も非常に高い。

3 研修目的

今回の研修の目的は、スピーキング能力を向上させることである。日本で行われている韓国語の授業では、リーディングやライティングを特に中心として行っており、実際に韓国語で日常会話をする機会はあまり多くない。しかし、語学を学ぶ上では実践的なスピーキングやリスニングの練習が重要である。そこで今回の研修では、積極的に韓国語を使用して、ネイティブな発音やイントネーションの習得を目指していきたい。

また、日本とは異なる韓国の文化について理解を深めることで、より身近に韓国を感じ、現地の人々との交流を広げるきっかけになると考えている。そのため、午後の文化授業では日本文化と比較をしながら韓国の特徴や考え方などを学んでいきたい。

4 研修内容

以下から研修の内容を記述する。

研修期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4 - 1 研修のスケジュール

研修期間中のスケジュールは以下のとおりである。

3 週間コース

月	日（曜日）	午前	午後
9	3（土）	到着	入寮

	6 (火)	初級 1	
	7 (水)	初級 1	映画
	8 (木)	現地学習	
	9 (金)	初級 1	
	1 2 (月)	初級 1	映画
	1 3 (火)	初級 1	特別講義
	1 4 (水)	現地学習	
	1 5 (木)	初級 1	
	1 6 (金)	初級 1	
	1 9 (月)	初級 1	
	2 0 (火)	初級 1	特別講義
	2 1 (水)	初級 1	歌
	2 2 (木)	初級 1	セミナー
	2 3 (金)	修了式	
	2 6 (月)	文法、読み、書き	
	2 7 (火)	文法、読み、書き	特別講義

10 週間コース

月	日 (曜日)	午前	午後
9	2 8 (水)	入校式	
1 0	4 (火)	初級 2	ハングル大会
	5 (水)	初級 2、Hello Mr.K	
	1 2 (水)	初級 2	特別講義
	1 8 (火)	初級 2	特別講義
	2 5 (火)	初級 2	特別講義
	3 1 (月)	中間考査	
1 1	1 (火)	中間考査	特別講義
	6 (日)	現地学習	
	7 (月)	現地学習	
	1 0 (木)	初級 2	特別講義
	2 2 (火)	初級 2	特別講義
	2 9 (火)	初級 2	特別講義
1 2	1 (木)	期末考査	
	2 (金)	期末考査	
	7 (水)	修了式	

TOPIC 対策

月	日 (曜日)	午前	午後
1 2	8 (木)	TOPIC 対策授業	セミナー
	1 6 (金)	国際情報大学だけの修了式	
	2 4 (土)	帰国	

4 - 2 研修の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i)初級 1

文法とリスニング、スピーキングを学ぶ授業であった。クラスメートと会話をしながら韓国語に慣れることで話す力と聞く力を身に着けるのが主な目的であった。

ii)初級 2

文法と、日替わりでリスニング、スピーキング、リーディング、ライティングを学ぶ授業で逢った。その他に、その日学んだ文法を使って文章を作成する課題が出された。

iii)映画

リスニング能力の向上はもちろん、韓国映画を見ながら韓国人の普段の生活の様子や、感情表現方法などを学ぶ授業であった。また、映画の感想やあらすじなどを 3 人程度のグループを作り発表する時間もあった。主に月曜日に行われた。

iv)特別講義

韓国の伝統衣装である韓服を着たり、テコンドーを習ったり、流行りの K-POP ダンスなどの直接体験する授業や、韓国の音楽史や、韓国語という言葉そのものについて慶熙大学の教授などからお話ししていただくという内容であった。普段、個人的には学ぶことが出来ない韓国文化を毎週教えていただけるということで非常に有意義な時間であった。主に火曜日に行われた。

v)歌

生徒が 1 人 1 曲皆と歌いたい歌を選び、毎週 1 人、2 人ずつ自身が選んだ曲について発表した後、全員で歌を歌った。歌詞の意味を考えながら歌うことにより、読解力や表現方法、発音などについて学ぶことが出来た。主に水曜日に行われた。

vi)セミナー

ゼミのような形式で、自身が発表したい題材を選び、毎週この時間に準備し、最終的に作った PPT を皆や先生方の前で発表した。当然、韓国語での発表であり、内容によっては韓国人にアンケートを取る場合もあるのでその制作にはとても時間がかかり、場合によっては宿題になることもあった。しかし、この授業では発表用の正しい韓国語を学ぶことができるため、韓国語の実力が確かに上がった。主に木曜日に行われた。

vii) 文法、読み、書き

3 週間の夏季プログラムが終了し、10 週間の終期プログラムが始まる前の 2 日間、新潟国際情報大学の生徒だけで文法、読み、書きの授業が行われた。

viii) 現地学習

3 週間コースの時は 1 日の日程で 2 回、10 週間コースでは 1 泊二日で 1 回行われた。3 週間コースではソウル市内の観光名所（民俗村、N ソウルタワー、国立博物館、ナンタ鑑賞）、10 週間コースでは江原道にある雪岳山での紅葉見学を行った。どちらも、クラスの仲間とより仲を深めるよい経験になった。

ix) TOPIC 対策授業

3 日間で 3 回分の TOPIC I の過去問を解き、2 日間で 1 回分の TOPIC II のリーディングとリスニングの過去問を解いた。その他に、ジュニアネイバーで韓国語の童話を聞き取り、物語の内容を説明するという時間もあった。

x) ハングル大会

国際教育院の生徒以外にも、各校で韓国語を勉強している外国人が参加したハングルの書き取り大会。入賞すると商品がもらえた。

xi) 修了式

3 週間コース、10 週間コースで行われた修了式では終了証は受け取ることが出来ない。新潟国際情報の生徒は最後に小さな修了式を開いてもらい、そこで終了証を受け取ることになる。また、そこでは代表者が 4 カ月間の留学生活について発表した。

5 当初目的・目標への達成度

今回の研修の目的の達成度について、それぞれまとめる。

i) 積極的な行動をすること

新しいことを始めることがあまり得意でなかったが、今回の留学では積極的に友達を作ることや、韓国人の友人と飲食店に行っても自分から進んで注文をするよう心掛けた。それに

より、留学以前よりも積極性が身につき、韓国語を話すことに抵抗感を感じなくなった。

ii)歴史について学ぶ

近代史のみならず、朝鮮時代についても学ぶべく、休日を利用して博物館や記念館を訪れた。留学前から行きたかった天安にある独立記念館に行くことが出来たのは非常に良かった。しかし、板門店に行くことが出来なかったのは残念である。

6 反省・課題

4カ月間という限られた時間の中で韓国語だけではなく、非常に多くのことを学び、吸収することが出来た。

多くの友人を持つことはできなかったが、数人の友人とは帰国後、この報告書を作成している現在も連絡を取り合い、韓国語での会話を楽しんでいる。ただ、韓国の SNS 文化や、感情表現などに戸惑うこともあり、その点ではまだ、韓国の国民性を深く理解していく必要がある。しかし、友人たちのお陰でネイティブらしい韓国語の表現方法も学ぶことが出来ているため、今後も実際に韓国人相手でも生かせる韓国語について勉強していきたい。また、韓国語能力試験やハングル検定などを積極的に受験し、この留学で学んだことを忘れずにより一層努力していきたいと考えている。

謝辞

今回、慶熙大学国際教育院にて懇切丁寧な指導をしてくださった김순민先生、박지윤先生、조효정先生、채부규先生、윤다슬先生、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学の派遣留学担当で2016年度前期の授業、派遣留学の現地サポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、吉澤文寿先生、申銀珠先生、朴修禧先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、本派遣留学参加が実現し、有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。

付録：研修日誌

9月3日 土曜日 午前
出発 0930 新潟空港
担当 申銀珠 先生

内容

- ・新潟空港で申先生と合流
- ・新潟空港から仁川空港まで飛行機で移動
- ・仁川空港で入国審査
- ・仁川空港からソウル市内までバスで移動

移動の所感

天気も良く気温も高かったため、飛行機で約 2 時間、その後入国審査を終えて仁川空港からソウル市内までバスで約 1 時間の移動は落ち着いて休息をとる時間がなく、寄宿舍に着くころには皆疲れて見えた。しかし、荷解きをするとすぐに生活用品などの買い出しに出かけ、初日から活動的に行動した。

9月6日 火曜日 午前

初級1 0900-1300

クラス教員名 박지윤先生、조효정先生

- ・自己紹介
- ・文法
- ・Unit1 (挨拶、国名) : リスニング、スピーキング
- ・発音

授業内容

韓国語の挨拶と国名について習った。挨拶は友達、家族、先生など相手によって敬語を使い分けることや、お辞儀有無、角度なども変わるというのは日本とも似ているが、韓国の方がより日常的に取り入れていると思った。

9月7日 水曜日 午前

初級1 0900-1300

クラス教員名 박지윤先生、조효정先生

- ・文法
- ・Unit2 (紹介) : リスニング、スピーキング
- ・発音

授業内容

家族の紹介や場所の紹介など、様々な紹介について習った。実際に、クラスの皆に質問したり、答えたりしながら実践的な韓国語を学んだ。

9月7日 水曜日 午後
文化授業 1410-1600
クラス教員名 임지은先生
<ul style="list-style-type: none"> ・韓国映画について ・映画の中のシーンから韓国の日常を知る

授業内容

映画の授業の初回は韓国映画についての説明だった。どのようなジャンルが多いかなどの基本的なものから、韓国映画によく出てくる蒸気房（チムデルバン）やカラオケ等の娯楽施設についても説明を受けた。蒸気房（チムデルバン）は普段シャワーのみの韓国人にとって汗をかき疲労を取る施設であり、カラオケは学生などがテスト後などストレスを発散するためによく行く場合が多いと知った。次回からは実際に字幕なしで韓国映画を見ることになった。

9月8日 木曜日 終日
ソウル市内観光 0840-1800
担当教員名 조효정先生
<ul style="list-style-type: none"> ・慶熙大学国際キャンパス ・韓国民俗村 ・陶磁器製作

現地学習

京畿道にある慶熙大学の国際キャンパスをバスで見学し、韓国民俗村では事前に与えられた写真撮影のミッションを行いながら、韓国の昔の建物の様子などを知ることが出来た。そして、陶磁器製作ではコップの絵付けや、器づくりなどの体験学習を行った。

9月9日 金曜日 午前
初級1 0900-1300
クラス教員名 박지윤先生、조효정先生
<ul style="list-style-type: none"> ・文法 ・Unit3（位置、上下左右）：リスニング、スピーキング ・発音

授業内容

建物や物がどこにあるかを尋ねる文法。階数や下がる、上がるなど日常生活や道を尋ねられた時に十分な説明が出来るようになることがこの単元の趣旨である。リスニングでは

スーパーマーケットなどで必要なものを店員に聞くときなど具体的な内容を聞き取った。

9月12日 月曜日 午前
初級1 0900-1300
クラス教員名 박지윤先生、조효정先生
・文法 ・Unit4 (ショッピング) : リスニング、スピーキング ・発音

授業内容

買い物をするときにする文章を学ぶ。店員に対してサイズや、色などの細かい要望を出すことが出来るようになるのが目的。この単元は実際に留学生活を送る上で必要な単語や文法ばかりなので、とても役に立った。

9月13日 火曜日 午前
初級1 0900-1300
クラス教員名 박지윤先生、조효정先生
・文法 ・Unit5 (約束、待ち合わせ) : リスニング、スピーキング ・発音

授業内容

日時や場所など約束を取り付けるときに使う文法を学ぶ。授業ではクラスメートと会話をしながら聞き取りや話す練習をした。

9月13日 火曜日 午後
文化授業 1410-1600
・韓国の食べ物について ・クイズゲーム

授業内容

自分が好きな韓国の食べ物を発表し、授業中は自分の名前ではなくその食べ物の名前を使ってクイズゲームをした。正解すると先生から韓国のチューイングキャンディーがもらえた。韓国料理には調味料としてほとんど唐辛子が使われており、その料理が紹介された。韓国の代表的な食べ物であるキムチも、一般的な白菜のキムチだけでなくネギや大根など様々なジャンルがあることを知った。

9月14日 水曜日 終日
ソウル市内観光 0840-1840
担当教員名 박지윤先生
<ul style="list-style-type: none"> ・国立中央博物館 ・ナンタ観覧 ・Nソウルタワー

現地学習

韓国国内で最も大きい国立中央博物館は、年代や韓国（朝鮮）と関わりのあった国ごとにブースが分かれていて非常に興味深かった。しかし、短い時間では全部周り切れず、先生たちは後日個人的に来ることを勧めて下さった。

ナンタ観覧はほとんど台詞がなく、外国人でも楽しめるような舞台となっており、十分に楽しめた。

Nソウルタワーはソウルのシンボルでもあるタワーであり、韓国人以外にも外国人が多くいた。今回は夕方に見学をしたが夜の方が綺麗だと教えて下さった。

9月15日 木曜日 午前
初級1 0900-1300
クラス教員名 박지윤先生、조효정先生
<ul style="list-style-type: none"> ・文法 ・Unit6（生活、部屋の名前、時間、週末の過ごし方）：リスニング、スピーキング ・発音

授業内容

トイレ、休憩室など部屋の名前を学んだ。また、ショッピングモールなどの営業時間など時間に関する表現や単語も学び、休日どこに行くかなどの例文を作成した。

9月16日 金曜日 午前
初級1 0900-1300
クラス教員名 박지윤先生、조효정先生
<ul style="list-style-type: none"> ・文法 ・Unit7（天気と季節）：リスニング、スピーキング ・発音

授業内容

天気と季節に関係する表現を学んだ。韓国も日本同様四季がある国なので、日本を紹介するときにも使える単語がたくさん出てきた。天気は実際の天気予報を聞いて、天気予報士が使用する言葉遣いなども学んだ。

9月19日 月曜日 午前
初級1 0900-1300
クラス教員名 박지윤先生、조효정先生
・文法 ・Unit8 (交通、乗り物) : リスニング、スピーキング ・発音

授業内容

公共交通機関の乗り物についてその名称や、関連する単語を学んだ。韓国ではほとんど地下鉄を利用するため、アナウンスを聞き取り列車の運行状況を知ることが非常に重要であり、この授業はとても役に立った。

9月20日 火曜日 午前
初級1 0900-1300
クラス教員名 박지윤先生、조효정先生
・文法 ・Unit9 (健康) : リスニング、スピーキング ・発音

授業内容

風邪の症状を相手に伝えるときの適切な表現を学んだ。日本語と違う言い方が多くあるため、注意する単語なども詳しく教えて下さった。また、風邪の予防に対するコラムのようなものを聞いて、どのような予防をすればいいかなどを韓国語で理解する授業であった。

9月20日 火曜日 午後
文化授業 1410-1600
・テコンドー

授業内容

まず初めに試合形式のものではなく、流行の K-POP 音楽に合わせて行うテコンドーや、ミュージカルのようなテコンドーの動画を鑑賞した。最近ではテコンドーにより親しみを持ってもらうべくそのようなイベントや活動を多く行っていることを説明して下さった。

その後、基本の型を学んだ。突きや相手の突きをかわす動作など、難しかったがとてもいい経験になった。

9月21日 水曜日 午前
初級1 0900-1300
クラス教員名 박지윤先生、조효정先生
・文法 ・Unit10 (公共の場) : リスニング、スピーキング ・発音

授業内容

銀行での口座開設やカード利用など、韓国で生活するときに役立つ授業内容であった。また、公共の場でしていけないことについての文法を習った。

9月21日 水曜日 午後
文化授業 1410-1600
クラス教員名 박상은先生
・流行の歌についての説明 ・歌詞の内容説明 ・皆で歌を歌う

授業内容

韓国で流行したドラマ「太陽の末裔」のOSTを歌った。この歌はほとんど皆聞いたことがなかった。しかし、丁寧に解説して下さった歌詞の意味を考えながら少しずつ練習し、2時間という短い授業であったが、最後には全員で歌える程度に歌詞もメロディーも覚えることが出来た。

9月23日 金曜日 午前
初級1 0900-1300
クラス教員名 박지윤先生、조효정先生
・修了式 ・クラスごとに写真撮影

授業内容

クラスで終了証授与式を行った。一人ずつ名前を呼ばれて先生から修了書を受け取った後、教室、国際教育の正面入り口にある階段で写真撮影が行われた。その後、噴水がある

場所まで歩き、そこでも個人で写真を撮った。新潟国際情報大学の生徒は TOPIC 対策授業後に全ての過程が終了した、ということになるため後に授与されることになった。

9月26日 月曜日 午前
文法、読み、書き 0900-1300
クラス教員名 임지은先生、박상은先生
<ul style="list-style-type: none"> ・文法 ・ライティング ・リーディング

授業内容

10 週間の秋季正規過程が始まる前に新潟国際情報大学の生徒のみで文法、ライティング、リーディングの授業が行われた。教科書の内容を全て習うわけではなく、先生方が今後の授業で必要となるものだけを抜粋し、授業を行ってくださった。

初級1のライティングとリーディングの教科書はこの時のみ使用した。

9月28日 水曜日 午前
初級2 クラウン館
クラス教員名 채부규先生、윤다솔先生
<ul style="list-style-type: none"> ・入校式 ・自己紹介

授業内容

各自自分のクラスを確認し、教室の中へ入った。そこで、クラスメートと先生方が簡単な自己紹介が行なった後、クラウン館に移動して秋季正規過程全体の入校式が行われた。

10月4日 火曜日 午前
初級2 0900-1300
クラス教員名 채부규先生、윤다솔先生
<ul style="list-style-type: none"> ・文法5 (동작동사/상태동사 개념 구분) ・Unit1 :リーディング

授業内容

授業は事前に張り出された日程表に従い行われる。形容詞の変化はしっかりと理解しておかないと後々、つまずくと言われたので真剣に授業に取り組んだ。リーディングはその単元の最後のページに軽い読み物があるが、それが少し難しいと感じた。

初級2になってからは毎日その日習った文法の例文作成の課題が出た。

10月4日 火曜日 午後
文化授業 ハングル大会
<ul style="list-style-type: none">・会場に向かう・ハングルを書く・ゲーム・結果発表

活動内容

ハングル大会は様々な大学で韓国語を学んでいる外国人留学生が集まって行われた。会場は屋外で、国際教育院の生徒は徒歩で行ける距離だった。会場に着くとまずお餅と飲み物が配られ、食べた後に地面に直接座って課題のハングルを書いた。

結果発表までには1時間ほど時間がかかったため、その間は参加型のクイズゲームなどが行われた。

結果発表では国際教育院の生徒も多くよい成績を残していた。

10月5日 火曜日 午前
初級2、Hello Mr.K (クラウン館) 0900-1300
クラス教員名 채부규先生、윤다솔先生
<ul style="list-style-type: none">・文法6、7・クラウン館でHello Mr.K鑑賞

授業内容

文法の授業を行った後にクラウン館に移動し、Hello Mr.Kを鑑賞した。HIPHOPダンスチームや、音楽に合わせたテコンドーのチーム、国楽の披露、声楽、KPOPアイドルの舞台など様々な韓国文化を一度に楽しめるイベントだった。

10月12日 水曜日 午後
文化授業 1410-1700
<ul style="list-style-type: none">・地下鉄で移動・ハングル博物館見学・タルチュム体験

授業内容

国際教育院の院長と共に、ハングル博物館を見学した。ハングルの成り立ちや、今は使

われていないハングルのことなど勉強になる内容だった。

タルチュム体験はハングル博物館の敷地内にある室内でタルチュムを習った。伝統的な踊りを学ぶ機会を与えていただいて、とてもいい経験になった。

10月18日 火曜日 午後
文化授業 1410-1600
<ul style="list-style-type: none">・昔の遊びについて説明・折り紙めんこ作り・チェギチャギ・コンギ遊び

授業内容

韓国で、主に正月に行う遊びについて習った。めんこ作りでは直接折り紙を折り、めんこを作って4人ほどのチームで戦いながら遊んだ。チェギチャギは足で行う遊びであり、ペアを作ってパスしたりした。さらに、2チームに分けられどちらのチームが多く蹴り続けられるか競ったりもした。コンギ遊びは女の子が得意な遊びであり、新潟国際情報大学の生徒は女子だけだったので、皆上手だった。

10月25日 火曜日 午後
文化授業 1410-1600
<ul style="list-style-type: none">・ダンス教室に移動・너무너무너무의ダンス練習・全体で合わせる

授業内容

韓国外国語大学の近くにあるダンス教室に行ってダンスを習った。事前に何曲か踊りたい曲を提出していたので、皆楽しみにしているようだった。専門の先生から細かく振りを教えていただき、短い時間で1番まで完成させることが出来た。

10月31日 月曜日 午前
初級2 0900-1300
クラス教員名 채부규先生、윤다솔先生
<ul style="list-style-type: none">・中間試験・文法・リーディング・リスニング

・ライティング

試験の様子

中間試験は授業で習ったことが主に出た。特に文法とリーディングは習った単語がよく出たので復習をすればきちんと点数を取ることが出来る。リスニングは教科書に付属されているCDを聞いたりして、事前に発音の連音化など理解しておくことが重要だと思った。ライティングは語彙力を伸ばすこと、文法を覚えること、長く書くことが必要とされている試験内容であるようだった。

11月1日 月曜日 午前
初級2 0900-1200
クラス教員名 채부근先生、윤다솔先生
・前日行った試験の解答開設 ・個人インタビュー ・クラスメートと2人で行うペアスピーキング

試験の様子

解答解説では分からない問題を全て解説して下さった。この時間があるため、試験で間違えたところも次に生かすことが出来る。個人インタビューは別室に呼ばれ、先生から直接3問ほど質問され、それに対して韓国語で答えるというものだったが、授業で習ったことを聞かれるのであまり難しくなかった。しかし、ペアスピーキングは習った文法を5つ以上使用して会話形式の文章を作るというものだったので、限られた時間で内容を作ることや、コミュニケーション能力が必要になった。

11月6日 日曜日 終日
現地学習 0840-
担当教員名 채부근先生
・サンチョン民族博物館見学 ・雪岳山見学 ・コンドミニアム到着 ・初級2全体でゲーム ・クラスメートとお菓子パーティー

現地学習

バス移動が長かったので、車酔いしやすい人は注意する必要がある。サンチョン民族博物館は行く予定になかったが、雪岳山が雨のため登れなくなり急きょ行くことになった。し

かし、昔の朝鮮の人たちの暮らしが模型で詳しく展示されており勉強になった。

雪岳山は雨だったが、散歩コースのような緩い道のみ歩くことが出来た。そこで大きな大仏と写真を撮り、大仏の中まで入ることが出来た。

コンドミニウムに到着すると初級2全体でゲームやダンスの披露などが行われた。あまり関わりのなかった他クラスの人とも仲良くなる良いきっかけになったと思う。その後はクラスメートとお菓子パーティーなどで授業以外の会話などをして盛り上がった。

11月7日 月曜日 終日
現地学習 1800
担当教員名 崔早弼先生
・海見学 ・韓屋見学

現地学習

この日もバスの移動が長かった。まず、最初に海に行った。韓国で海を見たのは初めてだったため、たくさん写真を撮った。韓屋見学では、昔の貴族が住んでいた立派な韓屋を見学することが出来た。

11月10日 木曜日 午後
文化授業 1410-1700
・ソウルについて ・配布物を受け取る

授業内容

韓国の首都ソウルについての授業だった。ソウルは海にも山にも1時間で行くことができ、多くの観光地がある街であるため、コンパクトではあるが非常に観光する都市として素晴らしいというお話を聞いた。仁寺洞や韓屋のように町や建物自体が伝統的である場所もある反面、東大門にあるDPPなど近代的な建物も全てソウルで見ることが出来るのはソウルの魅力の一つであると言える。

また、ソウルだけでなく韓国の全ての都市の観光地や、グルメが掲載されているマップをプレゼントして下さり、韓国についてより深く知ることが出来た。

11月22日 火曜日 午後
文化授業 1410-1700
・地下鉄で移動 ・JUMP 観覧

- | |
|-------|
| ・記念撮影 |
|-------|

授業内容

地下鉄で移動し、JUMP という観光客にも人気の台詞のないミュージカルを観覧した。ミュージカル終了後は記念に全員で写真を撮った。

11月29日 火曜日 午後
文化授業 1410-1700
<ul style="list-style-type: none"> ・日中韓ハーモニー見学 ・抽選会 ・商品配布

授業内容

日中韓の学生が3人一組でチームを作り、韓国について紹介するという大会を鑑賞した。様々な大学から学生が出場していたが、国際教育院の日本人の生徒もいた。

大会終了後はこの大会の協賛であるアジアナ航空が準備してくださった抽選会が行われた。新潟国際情報大学の生徒も数名当選しており、商品を受け取っていた。

12月1日 木曜日 午前
初級2 0900-1300
クラス教員名 채부규先生、윤다솔先生
<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験 ・文法 ・ライティング ・個人インタビュー

試験の様子

中間試験の時は教科書の約半分程度の内容であったが、期末試験は教科書の全ての範囲が出題されるので非常に難しかった。

12月2日 木曜日 午前
初級2 0900-1300
クラス教員名 채부규先生、윤다솔先生
<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験 ・リーディング ・リスニング

- | |
|-----------------------|
| ・クラスメートと2人で行うペアスピーキング |
|-----------------------|

試験の様子

スピーキングの試験が2日間に分かれたために、中間試験よりは気が楽だったと思う。しかし、外国人同士が韓国語で内容を決め、文章を作成し、発表するのは難しかった。

12月7日 木曜日 午前
初級2 0900-1300
クラス教員名 채부근先生、윤다솔先生
・修了式 ・新潟国際情報大学以外のクラスメートがクラスで終了証を受け取る ・記念撮影 ・初級2の代表者として壇上にて表彰される

内容

クラスで終了証を受け取った後、クラス全員で写真撮影を行い、クラウン館へ移動して秋季正規過程全体の修了式が行われた。その際、初級2の代表者として壇上にて国際教育院の院長から直接成績優秀賞を頂いた。

12月8日 木曜日 午前
TOPIC 対策授業 0900-1300
・TOPIC I の過去問を解く ・回答解説 ・童謡を聞いて歌詞の内容を理解する ・単語テスト

授業内容

初めて過去問を解いたため問題になれるのに時間がかかったが、3週間と10週間のプログラムを終えた後だったため、比較的皆問題をよく解いていた。

解答解説が終わると、先生が子供用の童謡や動画を見せて下さり、それを聞いて内容を理解する時間もあつた。自分が聞き取った文章を発表する場面もあり、日本に帰った後もこの勉強法は為になると教えて下さった。

12月16日 金曜日 午後
担当教員名 김순민先生
・国際教育院の副委員長と昼食

- ・修了式
- ・奨学金授与式

内容

国際教育院の副院長と教室でお弁当を食べた後、移動して終了証を一人ずつ受け取り、記念撮影をした。その後すぐに奨学金授与式が行われ、3名が奨学金を授与された。

新潟国際情報大学の代表者が4カ月間の生活、勉強について、また先生方に対する感謝のスピーチを行い修了式が終了した。